三國小女郎狐

へ13
3716

下總遊君小櫻
武藏處女巻葉
山城寡婦小三

合三國小女郎狐

全部 六冊

柳亭種彦作
柳川重信画

華容夫人像

文壽堂梓

花を尋て遊ぶ蝶、朝露の甘味を嘗て後に猶乃窺ふを知らざる蜂をめぐりく渡歩、美人乃虜に慕ふ前ハ蜻蛉もむかふ知ぬ我も空中の樓乃遊び筆ハ揮ふ文ハ狂ひ名ハ利を思ひて光陰乃そぐるを知ぬ今年既ハ三十歳前後六冊の丁數ハなりぬ己れ毒を啗ひ四形ぬ近松翁ハ糟を舐り妖狐傳の三國と二國と小女郎狐白化乃長物語若說者ハ知ぬといふ我も又知ぬと答へん

再曰此書稿を脫せる文化癸酉春ハ仲秋いぐく迄三十歳のこゝなり故ありく擱ち墨霸とふること七年嗚呼光陰ハ矢の如し知ぬの調ハ知ぬ

文政己卯秋なり

東都台下之
隱士

柳亭種彦記

神田区 神田 二丁目 地番九 小松

梟鳴松桂枝狐藏
蘭菊叢
扇折の寡婦
天地金丸小三
俵藤太秀郷の一子
菖蒲之助千常
浪人
正大夫の娘
春筆

門へ13

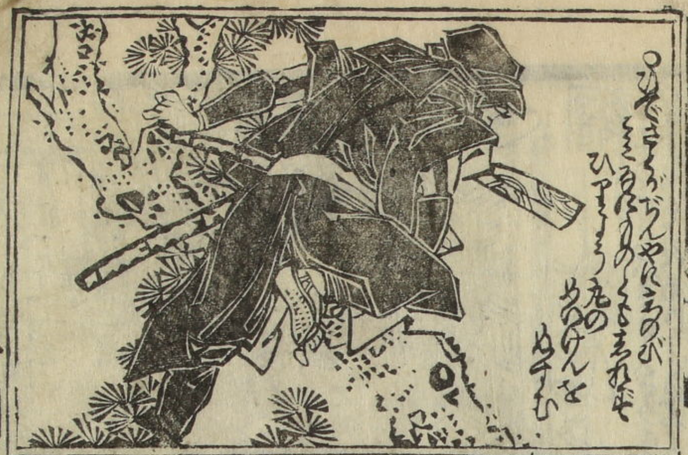
氷雪木枯
知寒火鉢
衆不知
暑
櫟齋

大伴小織之助
大和國草隱れ小女郎狐

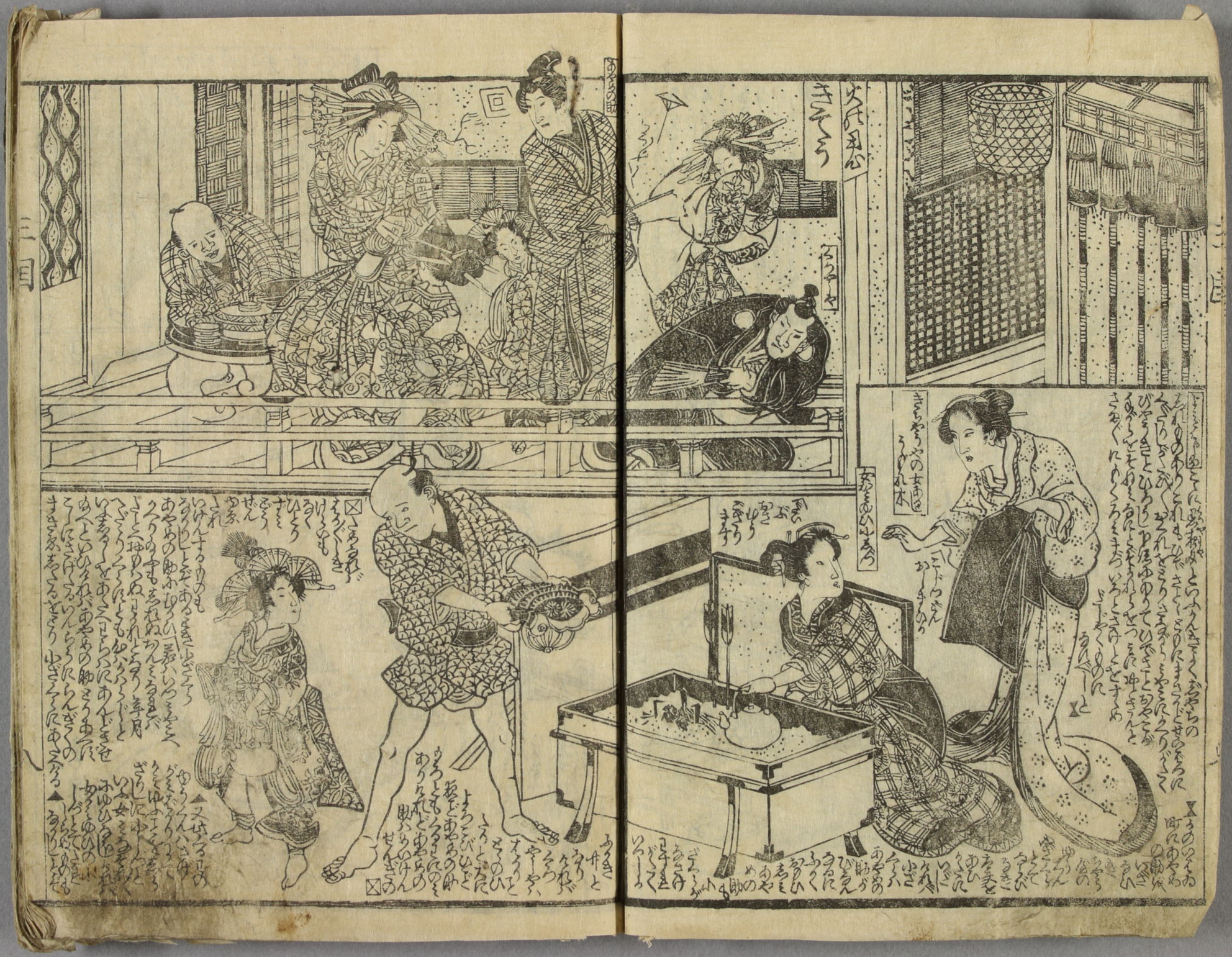
樵夫柴六
實ハ秀郷の家臣
大竹五郎

将門が舊内裏
岩井町
花街
なるの圖

さて



つぎき
小橋
あるるの助



木
宮
楫

〔つゞき〕

内百番
正
な
小
岡
樹名正左文

柳亭種彦作

柳川重信画

種彦作

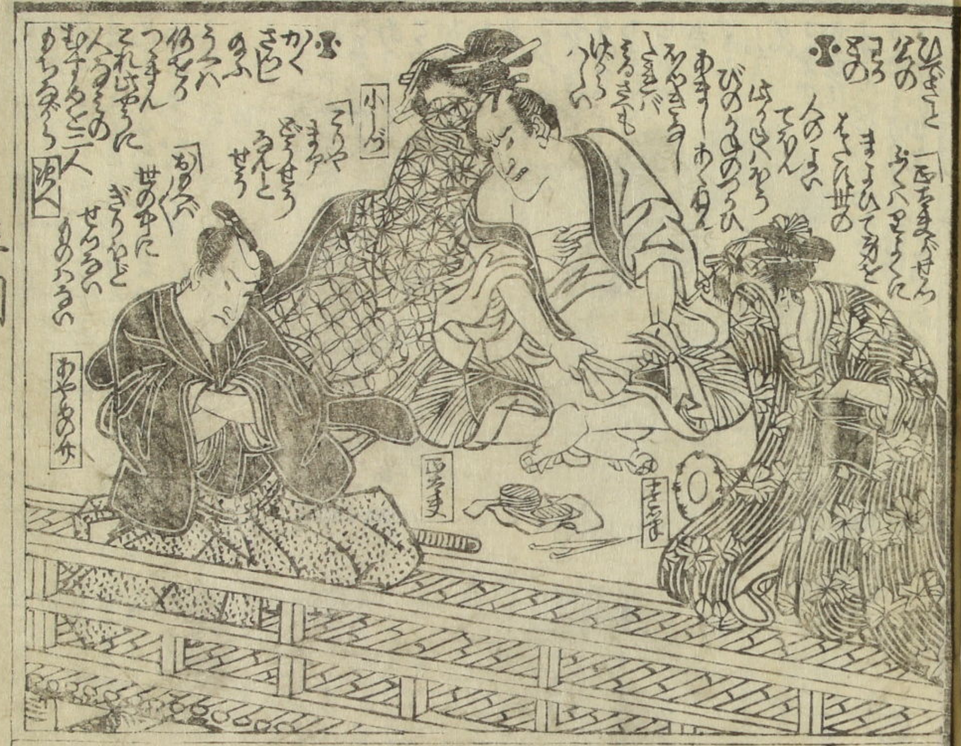
柳川画

小女郎狐後編

柳亭種彦作

柳川重信畫

文壽堂梓



ゆさん

○こゝのあのようすつぎにあり
○ゆうべ
つりがねのあるところ
ふん
ふん
小

夜光の玉

正一位稲荷

牛込箱

六拾八[illegible]

[illegible]

土佐